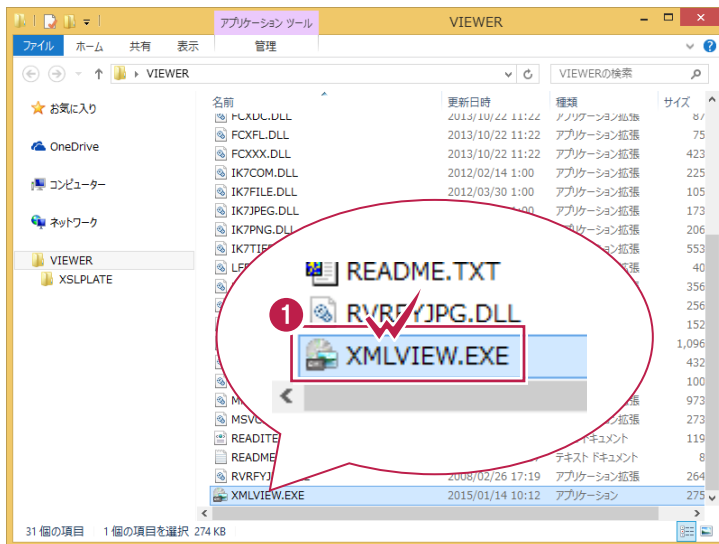


EX-フォトビューアの起動方法と使い方

EX-フォトビューアは、国土交通省「デジタル写真管理情報基準(案)」及び農林水産省「電子化写真データの作成要領(案)」で作成された電子納品データの写真や参考図と管理項目を、工種区分や撮影箇所ごとに閲覧可能なアプリケーションです。

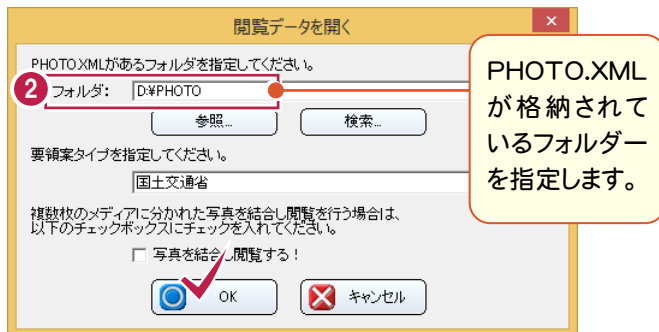
※ EX-フォトビューアは閲覧のみです。管理項目、写真の編集は出来ません。

プログラムの起動



- 1 電子納品データを作成した時に「EX-フォトビューア」を出力した場合は、電子納品データ内に「Viewer」フォルダーが作成されます。

「Viewer」フォルダー内の「XMLVIEW.EXE」をダブルクリックしてください。



- 2 PHOTO.XMLが格納されているフォルダーを指定して、[OK]を押してください。

※要領案タイプは、必要に応じて切り替えてください。

フォトビューアが起動されます。



メモ

電子納品データを CD や DVD に作成した場合は

作成された CD や DVD をコンピューターに挿入すると、「フォトビューア」が自動起動されます。

自動起動されない場合は、上記手順で、「Viewer」フォルダー内の「XMLVIEW.EXE」をダブルクリックして起動してください。

画面説明

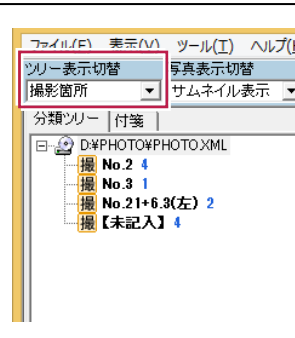
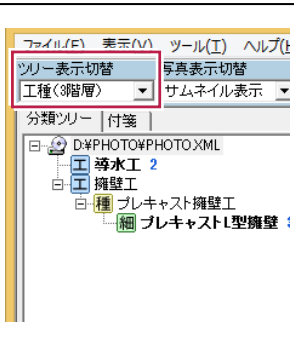
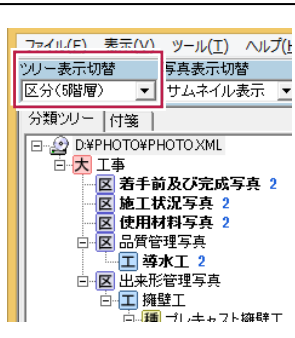
EX-フォトビューアの、主な機能について解説します。



① 分類ツリー

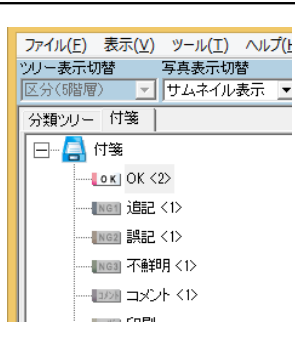
- 区分(5階層)
- 工種(3階層)
- 撮影箇所

でツリー表示します。
表示の切り替えは、
[ツリー表示切替]でおこな
います。(右図参照)



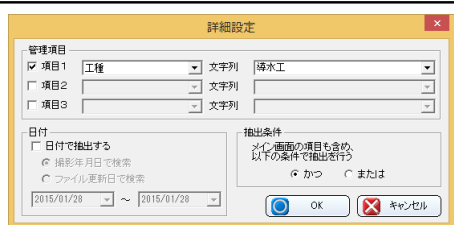
② 付箋

写真の付箋(P.5参照)で
ツリー表示します。



③ 抽出メニュー

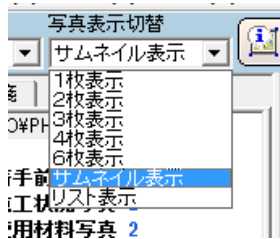
[抽出実行]: チェックボックスの指定で、写真を絞り込みます。
[詳細設定]: 詳細設定ダイアログで、管理項目や日付などを
指定して、写真を絞り込みます。(右図参照)





4 写真表示切替

写真表示を、1枚表示～6枚表示、サムネイル表示、リスト表示から切り替えます。



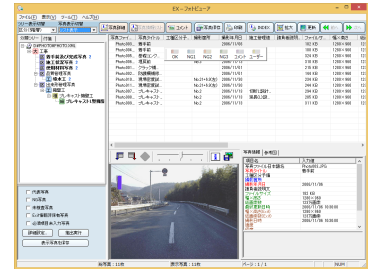
4枚表示



6枚表示



サムネイル表示



リスト表示

5 写真詳細

オンにすると、選択している写真の

- ・写真情報
- ・参考図情報
- ・写真のファイル情報(ファイルサイズなど)
- ・Exif情報

などが確認できます。



オン



オフ

6 写真情報リスト

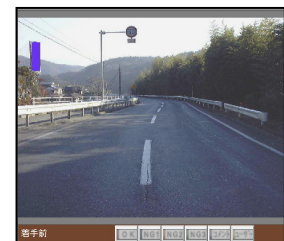
写真情報の表示のオン/オフが、切り替えられます。

※写真表示が1枚表示～6枚表示の場合にのみ、有効です。

オン



オフ



7 コメント

付箋(P.5参照)でコメントを入力した場合、コメント表示のオン/オフが、切り替えられます。

オン



埋戻前

オフ



埋戻前



8 写真保存

選択されている写真を、[名前を付けて保存]します。

※分類ツリー下部の、[表示写真を保存]を使用すると、現在表示されている写真を、まとめて保存することができます。(右図参照)

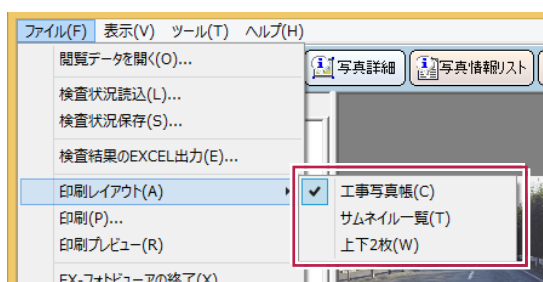


9 印刷

現在表示されている写真を、「工事写真帳(写真3枚)」「サムネール一覧(16枚)」「上下2枚」のいずれかの形式で、レイアウト印刷します。

使用するレイアウトは、[ファイル]-[印刷レイアウト]で選択します。(右図参照)

※コメント表示を「オン」にしている場合は、コメントも印刷されます。



10 INDEX

工事管理ファイル、業務管理ファイルの内容を、スタイルシートで表示します。

※工事管理ファイル、業務管理ファイルが存在する場合に表示可能です。PHOTOフォルダーのみの場合は、表示できません。



11 拡大

選択している写真を拡大表示します。(P.7参照)

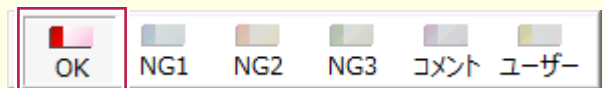


写真をチェックします

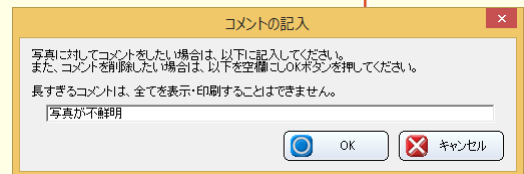
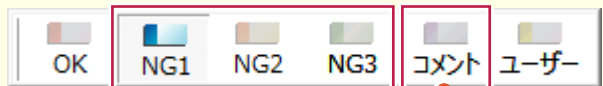


- 1 写真を選択して、チェックします。OKの場合は、[OK]の付箋をクリックします。NGの場合は、[NG1][NG2][NG3]の付箋をクリックします。(複数設定可) また[コメント]の付箋をクリックすると、コメントが入力できます。

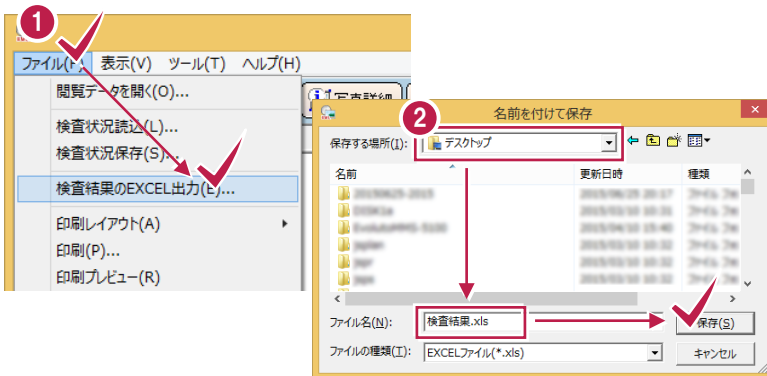
OKの場合



NGの場合 (NG1~3の内容(名称)については、P.10参照)



チェック結果を出力します



- 1 [ファイル]—[検査結果のEXCEL出力] コマンドをクリックします。
- 2 保存先のフォルダーとファイル名を指定して、[保存]ボタンを押します。
チェック結果がエクセル形式で出力されます。

No	ファイル名	撮影箇所	チェック	コメント
3	着手前		OK	
4	着手前		OK	
5	基礎コンクリート 既No.2		NG	誤記
6	埋戻前	No.3	NG	誤記、写真が不鮮明
7	クランク補修材		NG	誤記
8	防塵網補修材		OK	
10	現場密度試験	No.21+H3(左)	OK	
11	現場密度試験	No.21+H3(左)	OK	
7	プレキャストL型欄	No.2	OK	
8	プレキャストL型欄	No.2	OK	
9	プレキャストL型欄	No.2	OK	



すべての写真のチェック結果を出力するには

チェック結果には、現在表示されている写真のみ出力されます。

すべての写真のチェック結果を出力したい場合は、分類ツリーで先頭を選択してから、チェック結果を出力してください。

またこのとき抽出メニューで、写真が絞り込まれていないようにしてください。

写真を印刷します

現在表示されている写真を、印刷します。

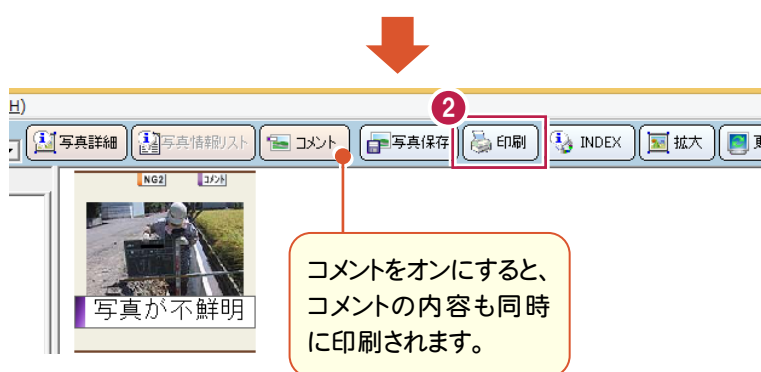
ここでは[コメント]を入力した写真を、[付箋]タブで絞り込んで印刷する手順を解説します。



1 左側の[付箋]タブで、[コメント]を選択します。

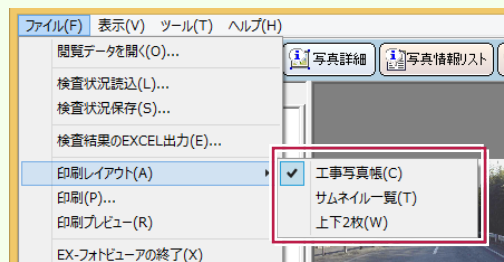
コメントを入力した写真が表示されます。

2 [印刷] ボタンを押すと、写真が印刷されます。



メモ 写真の印刷レイアウトは

[ファイル]—[印刷レイアウト]で選択されているレイアウトで、写真は印刷されます。



写真を保存します

他の資料作成などに写真を使用したい場合は、写真を別ファイルに保存します。

選択した写真を1枚だけ保存する方法と、現在表示されている写真をまとめて保存する方法があります。



1 選択した写真を1枚だけ保存したい場合は、写真を選択して、[写真保存] ボタンを押します。



1 現在表示されている写真をまとめて保存したい場合は、左側の[分類ツリー]や[付箋]タブで保存する写真を絞り込んだ後、[表示写真を保存] ボタンを押します。

メモ

写真を拡大表示する



1 拡大表示したい写真を選択します。

2 [拡大] ボタンを押すと、別ウィンドウで拡大表示されます。



複数の写真を、同時に拡大表示したい場合は



1 拡大写真の[固定]ピンを、オンにしてください。

別の拡大表示したい写真を選択して、[写真拡大] ボタンを押すと、新しいウィンドウで拡大表示されます。
(最大6枚)

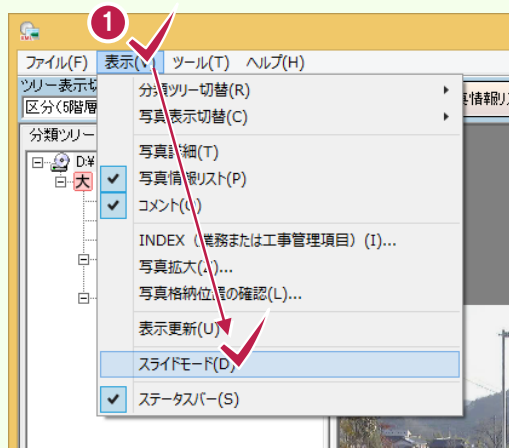
※[固定]ピンをオンにしない場合は、拡大写真が切り替わります。

メモ

スライドショーで確認する

[表示]－[スライドモード]コマンドを実行すると、写真がスライドショーで表示されます。(自動でページが送られます)
チェック内容の確認などにご利用ください。

※ あらかじめ、写真表示を「1枚表示」や「2枚表示」など、見やすい表示にしてください。



先頭ページに
戻ります。

スライドショーの再生/
停止を切り替えます。

最終ページに
進みます。

前のページに
戻ります。

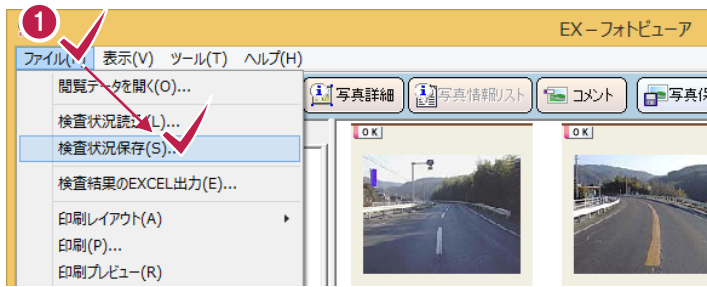
次のページに
進みます。

ページ切り替えの
速さを調節します。

スライドショーを
終了します。



チェック結果の保存



- 1 [ファイル]－[検査状況保存]コマンドを、クリックします。
- 2 保存先のフォルダーとファイル名を指定して、[保存]ボタンを押します。

保存したファイルは、次回同じ写真データを開き、[ファイル]－[検査状況読込]コマンドで読み込むと、チェック結果が復元されます。

写真が多くてチェックが途中で中断した場合などに有効です。

プログラムの終了



- 1 画面右上の[X]をクリックして、プログラムを終了します。

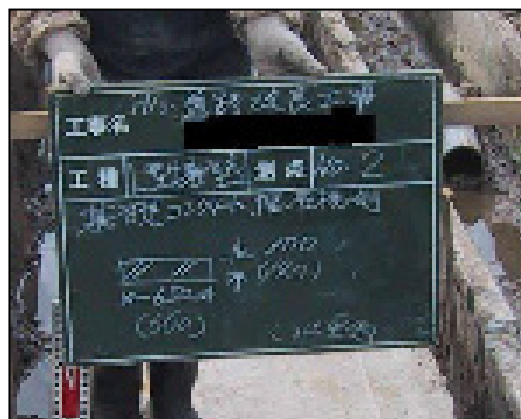
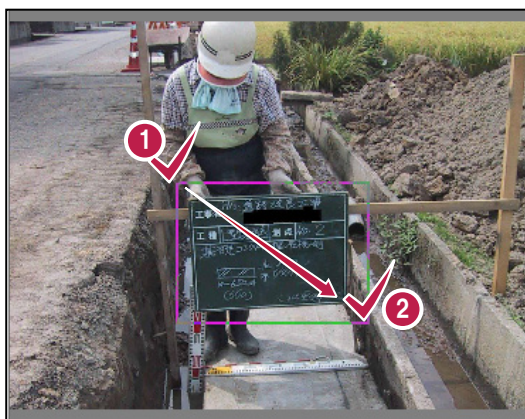
Q&A

Q.1

写真の一部を拡大して確認したいのですが？

A.1

拡大したい範囲の対角の2点を、マウスの左ボタンでクリックします。
また右ボタンをクリックすると縮小されます。

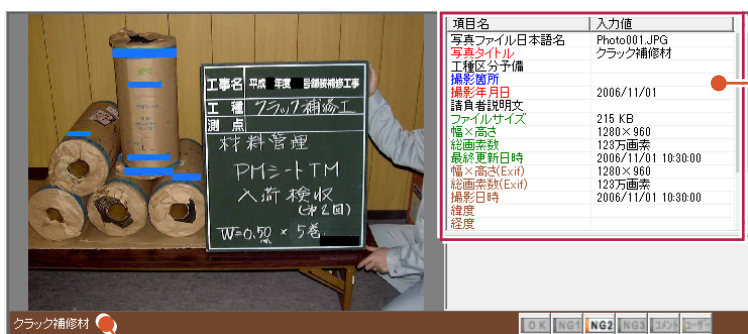


Q.2

[ツール]－[設定]コマンドでは、何を設定するのですか？

A.2

写真情報で表示する項目などを、設定します。
付箋の内容(名称)も、ここで変更可能です。



表示する項目を、
設定します。

付箋の内容(名称)
を、設定します。

タイトルに表示する
項目を、設定します。

